



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 サンメッセ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7883 URL <https://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 田中 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 千代 耕司 TEL 0584-81-9111

定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月12日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	17,148	3.3	240	48.1	397	34.4	327	23.9
2022年3月期	16,603	11.2	463	110.3	606	56.7	264	13.2

(注) 包括利益 2023年3月期 384百万円 (68.6%) 2022年3月期 228百万円 (74.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	21.16		3.0	2.0	1.4
2022年3月期	17.08		2.5	3.2	2.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	19,551	11,002	55.8	704.45
2022年3月期	19,288	10,727	55.2	686.86

(参考) 自己資本 2023年3月期 10,916百万円 2022年3月期 10,644百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,166	465	132	1,794
2022年3月期	944	1,594	292	1,208

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		3.00		4.00	7.00	108	41.0	1.0
2023年3月期		3.00		4.00	7.00	108	33.1	1.0
2024年3月期(予想)		3.00		4.00	7.00		54.1	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,010	0.4	12	25.8	83	2.6	53	45.8	3.43
通期	17,025	0.7	187	22.2	323	18.7	200	38.8	12.95

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期	17,825,050 株	2022年3月期	17,825,050 株
2023年3月期	2,328,162 株	2022年3月期	2,328,162 株
2023年3月期	15,496,888 株	2022年3月期	15,496,888 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する各種規制が徐々に緩和され、社会経済活動の正常化に向け景気を持ち直しの動きが見られたものの、米国発信の金融不安、ウクライナ紛争の長期化による原油・原材料価格の高騰、欧米諸国での急速な金融引き締め及び中国・台湾問題の地政学的リスクも高まり、景気の先行きは不安定な状況で推移いたしました。

印刷業界におきましては、情報媒体のデジタルシフトによるペーパーメディアの需要減少に伴う競争の激化、価格の低迷という構図が長期にわたり継続していることに加え、エネルギー価格や原材料価格の高騰により、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境下において当社グループは、2025年に向けた90周年スローガン「Challenge for Change 2025～変革への挑戦～」のフェーズ2となるメインテーマとして当連結会計年度から「One Sun Messe」を掲げ、一体感を意識した組織力の強化・改革に注力し、更なる事業成長と企業価値向上を実現できるよう努めてまいりました。また、当社の強みを最大限発揮できる幅広い領域を視野において、地球環境ならびに社会の持続的発展と、グループ全体の持続的成長を両立していくためのサステナビリティ経営につきましても、企業としてのアプローチや具体的な取り組みの策定を推し進めております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は171億48百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は2億40百万円（前年同期比48.1%減）、経常利益は3億97百万円（前年同期比34.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は3億27百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

(印刷事業)

一般商業印刷物の売上高は、カタログやセットアッセンブリーなどを行うBPO関連等の増加により122億48百万円（前年同期比4.8%増）となりました。また、包装印刷物の売上高は、厚物台紙などが減少して27億10百万円（前年同期比5.4%減）、出版印刷物の売上高は11億57百万円（前年同期比17.4%減）、合計売上高は161億16百万円（前年同期比1.0%増）となりました。なお、営業利益は原材料費や水道光熱費等の増加の影響が大きく1億11百万円（前年同期比69.4%減）となりました。

(イベント事業)

イベント需要の回復とコロナ関連事業の継続受注により、売上高は10億32百万円（前年同期比59.1%増）と大きく増加いたしました。また、営業利益は売上高が増加したこととコスト低減等に努めたことにより、1億25百万円（前年同期比30.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて5億86百万円増加し、71億42百万円となりました。これは、現金及び預金が6億82百万円増加したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて3億23百万円減少し、124億8百万円となりました。これは、投資有価証券が94百万円増加しましたが、建物及び構築物が1億1百万円、機械装置及び運搬具が2億88百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて64百万円増加し、53億22百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が56百万円、1年内返済予定の長期借入金が52百万円増加したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて76百万円減少し、32億26百万円となりました。これは、長期借入金が59百万円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べて2億74百万円増加し、110億2百万円となりました。これは、利益剰余金が2億19百万円増加したこと等が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、17億94百万円となり、前連結会計年度末より5億85百万円増加いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は11億66百万円（前年同期は9億44百万円）となりました。収入の主な要因といたしましては、税金等調整前当期純利益4億68百万円、減価償却費6億86百万円、未払消費税等の増加額1億59百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、法人税等の支払額1億56百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億65百万円（前年同期は15億94百万円）となりました。支出の主な要因といたしましては、有形固定資産の取得による支出3億90百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億32百万円（前年同期は2億92百万円）となりました。収入の主な要因といたしましては、短期借入れによる収入2億80百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、短期借入金の返済による支出2億80百万円、配当金の支払額1億8百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
自己資本比率 (%)	52.5	51.9	55.1	55.2	55.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.9	29.4	31.3	28.7	28.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.0	1.9	3.9	1.9	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	95.1	94.4	49.5	105.9	137.2

(注) 自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、中国経済の再開とサプライチェーンの回復、ウクライナ情勢による食物・エネルギー市場の混乱の後退により世界の景気は回復傾向にあるものの、インフレ率の高止まりや金融引き締めの継続など金融システムの不安定性が世界経済に影響するなど、先行きは依然として不透明な事業環境が続くものと思われまます。

当社グループとしましては、2025年に向けた90周年スローガン「Challenge for Change 2025 ～変革への挑戦～」のフェーズ2となるメインテーマとして前年度より「One Sun Messe」を掲げ、更なる事業成長と企業価値向上を実現できるよう努めております。なお、今年度の基本戦略のテーマを『変わる、変える。』として、稼ぐ会社になるための具体的な施策を推進してまいります。また、地球環境ならびに社会の持続的発展と、グループ全体の持続的成長を両立していくためのサステナビリティ経営につきましても、企業として具体的な取り組みを継続して推し進めてまいります。

以上のことから、次期の業績の見通しといたしましては、売上高170億25百万円、営業利益1億87百万円、経常利益3億23百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,283,680	1,966,612
受取手形	604,565	522,924
売掛金	3,221,210	3,196,191
契約資産	76	347
電子記録債権	711,041	671,793
商品及び製品	93,310	91,778
仕掛品	405,779	464,571
原材料及び貯蔵品	91,334	125,871
その他	148,780	112,409
貸倒引当金	△3,631	△9,984
流動資産合計	6,556,147	7,142,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,065,810	7,118,955
減価償却累計額	△4,527,919	△4,682,552
建物及び構築物(純額)	2,537,891	2,436,402
機械装置及び運搬具	12,479,834	12,303,686
減価償却累計額	△10,144,093	△10,256,168
機械装置及び運搬具(純額)	2,335,741	2,047,517
土地	3,283,192	3,283,192
建設仮勘定	-	96,525
その他	713,779	655,385
減価償却累計額	△579,245	△553,160
その他(純額)	134,534	102,225
有形固定資産合計	8,291,359	7,965,863
無形固定資産	74,888	70,406
投資その他の資産		
投資有価証券	3,555,468	3,650,196
繰延税金資産	526,730	479,096
その他	309,879	264,096
貸倒引当金	△25,922	△21,062
投資その他の資産合計	4,366,156	4,372,326
固定資産合計	12,732,404	12,408,596
資産合計	19,288,551	19,551,112

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,845,464	1,902,095
電子記録債務	267,481	305,096
短期借入金	1,530,000	1,530,000
1年内返済予定の長期借入金	7,200	59,517
未払法人税等	99,563	60,327
賞与引当金	418,454	449,165
その他	1,089,893	1,016,252
流動負債合計	5,258,057	5,322,454
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	120,200	60,683
役員退職慰労引当金	215,665	226,908
退職給付に係る負債	2,847,229	2,826,555
その他	20,147	12,312
固定負債合計	3,303,241	3,226,458
負債合計	8,561,299	8,548,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	8,067,191	8,286,597
自己株式	△1,162,491	△1,162,491
株主資本合計	9,190,349	9,409,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,403,906	1,422,476
為替換算調整勘定	1,867	10,137
退職給付に係る調整累計額	48,083	74,376
その他の包括利益累計額合計	1,453,857	1,506,991
非支配株主持分	83,045	85,453
純資産合計	10,727,252	11,002,199
負債純資産合計	19,288,551	19,551,112

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	16,603,865	17,148,448
売上原価	13,033,016	13,691,090
売上総利益	3,570,848	3,457,358
販売費及び一般管理費	3,106,970	3,216,615
営業利益	463,878	240,742
営業外収益		
受取利息	1,059	1,482
受取配当金	77,557	90,245
不動産賃貸料	64,781	65,613
保険解約返戻金	8,133	-
その他	16,818	25,063
営業外収益合計	168,350	182,405
営業外費用		
支払利息	9,024	8,506
不動産賃貸費用	16,988	17,182
その他	60	29
営業外費用合計	26,073	25,718
経常利益	606,155	397,429
特別利益		
固定資産売却益	24,327	23,113
投資有価証券売却益	6,549	1,388
助成金収入	58,551	-
受取保険金	-	33,449
過年度消費税等還付額	-	14,220
特別利益合計	89,428	72,171
特別損失		
固定資産廃棄損	6,485	758
投資有価証券売却損	-	2
投資有価証券評価損	87,729	-
会員権評価損	400	-
会員権貸倒引当金繰入額	4,860	-
新型コロナウイルス感染症による損失	62,329	-
製品保証費	207,437	-
特別損失合計	369,241	760
税金等調整前当期純利益	326,342	468,839
法人税、住民税及び事業税	127,266	110,768
法人税等調整額	△75,547	35,900
法人税等合計	51,718	146,668
当期純利益	274,624	322,171
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失（△）	9,904	△5,712
親会社株主に帰属する当期純利益	264,720	327,883

連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	274,624	322,171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,054	18,570
為替換算調整勘定	△390	17,596
退職給付に係る調整額	18,941	26,292
その他の包括利益合計	△46,504	62,459
包括利益	228,119	384,630
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	218,422	381,017
非支配株主に係る包括利益	9,697	3,613

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	7,910,949	△1,162,491	9,034,107
当期変動額					
剰余金の配当			△108,478		△108,478
親会社株主に 帰属する当期純利益			264,720		264,720
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	156,241	-	156,241
当期末残高	1,236,114	1,049,534	8,067,191	△1,162,491	9,190,349

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,468,961	2,050	29,142	1,500,155	74,448	10,608,711
当期変動額						
剰余金の配当						△108,478
親会社株主に 帰属する当期純利益						264,720
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	△65,054	△183	18,941	△46,297	8,596	△37,700
当期変動額合計	△65,054	△183	18,941	△46,297	8,596	118,541
当期末残高	1,403,906	1,867	48,083	1,453,857	83,045	10,727,252

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	8,067,191	△1,162,491	9,190,349
当期変動額					
剰余金の配当			△108,478		△108,478
親会社株主に 帰属する当期純利益			327,883		327,883
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	219,405	-	219,405
当期末残高	1,236,114	1,049,534	8,286,597	△1,162,491	9,409,755

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,403,906	1,867	48,083	1,453,857	83,045	10,727,252
当期変動額						
剰余金の配当						△108,478
親会社株主に 帰属する当期純利益						327,883
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	18,570	8,270	26,292	53,133	2,408	55,541
当期変動額合計	18,570	8,270	26,292	53,133	2,408	274,947
当期末残高	1,422,476	10,137	74,376	1,506,991	85,453	11,002,199

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	326,342	468,839
減価償却費	587,550	686,190
貸倒引当金の増減額(△は減少)	18,953	1,492
受取利息及び受取配当金	△78,616	△91,727
支払利息	9,024	8,506
有形固定資産売却損益(△は益)	△24,327	△23,113
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,549	△1,385
投資有価証券評価損益(△は益)	87,729	-
会員権評価損	400	-
固定資産廃棄損	6,485	758
助成金収入	△58,551	-
新型コロナウイルス感染症による損失	62,329	-
製品保証費	207,437	-
受取保険金	-	△33,449
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△183,926	145,636
棚卸資産の増減額(△は増加)	55,391	△91,796
仕入債務の増減額(△は減少)	39,344	94,246
預り金の増減額(△は減少)	△1,094	6,984
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,154	30,711
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△89,685	11,243
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,770	16,844
未払金の増減額(△は減少)	18,753	△1,579
未払消費税等の増減額(△は減少)	△61,532	159,393
その他	172,568	△181,401
小計	1,122,951	1,206,393
利息及び配当金の受取額	78,191	91,856
利息の支払額	△8,916	△8,499
助成金の受取額	81,633	-
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△74,385	-
製品保証費の支払額	△207,437	-
保険金の受取額	-	33,449
法人税等の支払額	△77,418	△156,779
法人税等の還付額	29,534	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	944,153	1,166,419
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△17,260	△10,137
有形固定資産の取得による支出	△1,552,087	△390,584
有形固定資産の売却による収入	24,327	32,000
無形固定資産の取得による支出	△22,738	△27,831
投資有価証券の取得による支出	△26,962	△76,391
投資有価証券の売却及び償還による収入	8,699	2,199
その他	△8,618	5,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,594,640	△465,621

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	280,000	280,000
短期借入金の返済による支出	△380,000	△280,000
長期借入れによる収入	50,000	-
長期借入金の返済による支出	△57,200	△7,200
社債の償還による支出	△50,000	-
リース債務の返済による支出	△25,680	△15,758
配当金の支払額	△108,579	△108,276
非支配株主への配当金の支払額	△1,100	△1,205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△292,560	△132,440
現金及び現金同等物に係る換算差額	△390	17,596
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△943,437	585,954
現金及び現金同等物の期首残高	2,152,113	1,208,676
現金及び現金同等物の期末残高	1,208,676	1,794,630

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、一般商業印刷物、包装印刷物、出版印刷物で構成される「印刷事業」と、イベントの企画、運営を行う「イベント事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
一般商業印刷物	11,688,986	—	11,688,986	—	11,688,986
包装印刷物	2,863,831	—	2,863,831	—	2,863,831
出版印刷物	1,402,169	—	1,402,169	—	1,402,169
イベント	—	648,878	648,878	—	648,878
顧客との契約から生じる収益	15,954,987	648,878	16,603,865	—	16,603,865
外部顧客への売上高	15,954,987	648,878	16,603,865	—	16,603,865
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,603	1,839	7,442	△7,442	—
計	15,960,590	650,717	16,611,308	△7,442	16,603,865
セグメント利益	363,722	96,505	460,228	3,650	463,878
セグメント資産	18,726,956	563,797	19,290,754	△2,202	19,288,551
その他の項目					
減価償却費	578,262	973	579,236	458	579,694
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,640,911	3,219	1,644,130	—	1,644,130

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額3,650千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,202千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
一般商業印刷物	12,248,428	—	12,248,428	—	12,248,428
包装印刷物	2,710,104	—	2,710,104	—	2,710,104
出版印刷物	1,157,574	—	1,157,574	—	1,157,574
イベント	—	1,032,341	1,032,341	—	1,032,341
顧客との契約から生じる収益	16,116,107	1,032,341	17,148,448	—	17,148,448
外部顧客への売上高	16,116,107	1,032,341	17,148,448	—	17,148,448
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,667	1,934	12,602	△12,602	—
計	16,126,774	1,034,276	17,161,051	△12,602	17,148,448
セグメント利益	111,477	125,524	237,001	3,740	240,742
セグメント資産	18,936,599	616,962	19,553,561	△2,448	19,551,112
その他の項目					
減価償却費	676,680	1,176	677,857	367	678,225
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	365,585	—	365,585	—	365,585

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額3,740千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,448千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	686.86円	704.45円
1株当たり当期純利益金額	17.08円	21.16円

(注) 1. 表示単位未満の端数は四捨五入しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	264,720	327,883
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益（千円）	264,720	327,883
普通株式の期中平均株式数（株）	15,496,888	15,496,888

(重要な後発事象)

該当事項はありません。